仰げば尊し

一、
仰げば　尊し　我が師の恩
尊敬して振り返ってみると尊いものであった先生の恩
教えの庭にも　はや幾年
学校に通うようになってもう何年も経つ
思えば　いと疾し　この年月
思い返してみると　とても早かった　この年月
今こそ　別れめ　いざさらば
今、別れましょう　では、さようなら

二、
互いに睦みし　日ごろの恩
互いに親しみ合った　日頃の恩
別るる後にも　やよ　忘るな
別れた後にも　忘れないでほしい
身を立て　名を上げ　やよ　励めよ
世間から認められ、名声を得て、励みなさい
今こそ　別れめ　いざさらば
今、別れましょう　では、さようなら

三、
朝夕　馴にし　学びの窓
朝から晩まで　いつも慣れ親しんだ　学舎の窓
蛍の灯火　積む白雪
苦労して　勉学に励んだ　（蛍雪の功）
忘るる　間ぞなき　ゆく年月
忘れる間もない　過ぎる年月
今こそ　別れめ　いざさらば
今、別れましょう　では、さようなら